

# II まちづくりの方針

## 目標 1 まちの「空間」を整える

駅前の塩屋らしい風景を受け継ぎつつ  
送迎などの交通環境を改善。

- 方針① 今の駅前の姿を塩屋の魅力として積極的に保全。
- 方針② 住宅密集地の防災・耐震化をすすめる。
- 方針③ 空地等を活用し、回遊性や团らんの場所を確保。
- 方針④ 空店舗などを活用し、駅前商業を活性化。
- 方針⑤ 車いす、ペーパークー、雨天時など、通りの歩きやすさを高める。
- 方針⑥ バスや送迎の車などが、駅の近くまで来られるように回遊地を確保。



駅前の雰囲気は魅力的なので残している。でも安全や利便などが近しい場所を駅の近くに設けたい。

## 目標 5 まちの「風景」を受け継ぐ

海や山への優れた眺めやまちなみを  
将来にわたってまもり、育てる。

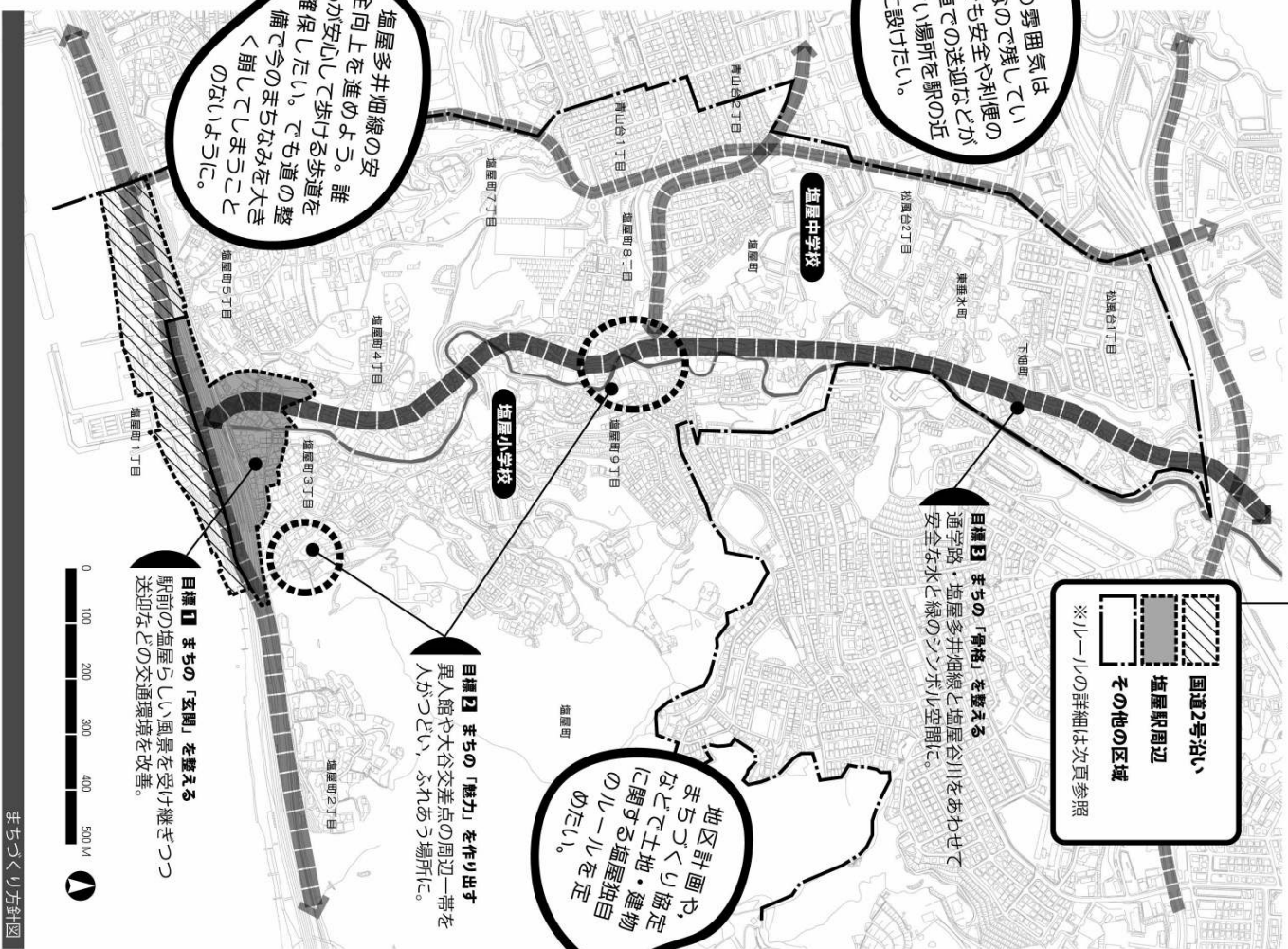
国道2号沿い  
塩屋駅周辺  
その他の区域

※ルールの詳細は次頁参照

## 目標 3 まちの「骨格」を整える

通学路・塩屋多井畑線と塩屋谷川をあわせて  
安全な水と緑のシンボル空間に。

- 目標 2 まちの「魅力」を作り出す  
異人館や大谷交差点の周辺一帯を人がつどい、ふれあう場所に。
- 方針① 異人館周辺の景観を整え、一帯の魅力アップを図る。
- 方針② 現存する異人館群の保全と活用方法を考える。
- 方針③ 大谷交差点周辺を交流の拠点として環境整備を図る。
- 目標 3 まちの「骨格」を整える  
通学路・塩屋多井畑線と塩屋谷川をあわせて安全な水と緑のシンボル空間に。
- 方針① まちのシンボルとなる緑と水の空間をつくる。
- 方針② 児童・生徒・園児らの安全な通学路への改善。
- 方針③ 車いす、ペーパークーなど誰もが安全・快適に通れる歩行者のための空間を確保。
- 方針④ 道路整備は今の街並みを受け継いだかたちで。
- 方針⑤ 緊急車両や公的交通に配慮したみに。



塩屋多井畑線の安全向上を進めよう。誰もが安心して歩ける歩道を備え、今のまちなみを大きく崩してしまわないように。

地区計画や、まちづくり協定などで土地・建物に関する塩屋独自のルールを定めたい。

## 目標 4 まちに「安心」を撒りばめる

防災広場や避難路を整えて  
建て詰まった地域の安全を高める。

- 方針① 家が建て詰まっているところなど、防災上の問題が大きい地域の耐震化・不燃化をすすめる。
- 方針② 空き地や古い空家を活用し、延焼を抑えるための防災広場や避難路を確保。



## 目標 5 まちの「風景」を受け継ぐ

海や山への優れた眺めやまちなみを  
将来にわたってまもり、育てる。

- 方針① 塩屋にふさわしい景観に調和した建物が建つように独自のルールを作る。
- 方針② 塩屋にふさわしくない用途の建物が建たないように独自のルールを作る。

- 国道2号沿い：眺望を阻害する高層建物や一部の建物の用途などを規制します。
- 塩屋駅周辺：一部の建物の用途の規制や、商業のにぎわいをつくるルールを設けます。
- その他の区域：ゆるやかなまとまりのある、塩屋らしい家並みを誘導します。

## 目標 6 まちの「自然」を受け継ぐ

緑や水辺をまもり、豊かな自然を  
再びまちなかにとりもどす。

- 方針① まちなかに残された貴重な水辺や緑の保全と再生を図る。
- 方針② 塩屋谷川の美化や水質改善の取り組みを進め、魚や水鳥、蛍など多くの生き物が棲む環境への改善を図る。



まちづくり方針図